

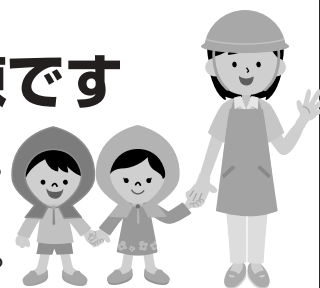
備えて安心 158

～南海トラフ地震などあらゆる災害への備え～

9月1日(日)は 黒潮町総合防災訓練です

今年度も南海トラフ地震を想定した黒潮町総合防災訓練を実施します。
町全体の防災訓練は年に1回です。この機会に参加しましょう。

訓練参加者には、黒潮町のバリエーション豊かな缶詰をお配りします。



訓練の内容

訓練日時：9月1日(日) 午前8時30分～

大雨、洪水などの気象警報発表時や災害が予想される時は中止します。
(中止の場合は、午前7時30分にFM告知放送にて周知します。)

午前8時30分頃

サイレンおよび緊急放送を行いますので、お住まいの地域の避難
場所に避難してください。

避難訓練終了後

避難終了後は、各地区で計画された訓練を実施します。

※各地区の避難場所や訓練内容など、不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。



役場からのお願い

大規模地震時には、生き埋めや倒壊家屋で閉じ込められた人のうち生存して救出
された方の約95%は自力または家族や隣人などに助けられました。(自助・共助)

町内の広い範囲で甚大な被害が発生し、公的な救助活動が被災地全域に行き渡ら
ないことも想定されるため、**地域で助け合って救助活動を行うことが重要です。**

1 地域の防災活動への参加

町内には61地区の自主防災組織があります。いざ災害が発生
した場合において自主防災組織も被災者ですから、**住民の皆さん
一人ひとりの備えと協力が必要です。そのためにはまず避難訓練
に参加しましょう。**年に1度の訓練です。地域での助け合いの気
持ちを忘れずにできることから始めましょう。



2 家族で話し合おう

- ◆家族の情報をあらかじめ整理しておくことは、地震の揺れや津波の被害を受け
たあとに役立ちます。生年月日、血液型、連絡先、常備薬、アレルギーなどの
情報をあらかじめ整理しておきましょう。
- ◆発災時の連絡方法や津波避難場所、避難所をあらかじめ決めておきましょう。
地震はいつ起きるかわかりません。家族バラバラに避難しても全員が助かるた
めに家族の防災ルールを確認しておきましょう。

※「津波避難場所」は地震のあとすぐに逃げる場所、「避難所」は避難生活をおくる場所です。

○お問い合わせ 【本 庁】情報防災課 消防防災係 ☎43-2188
【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第1係 ☎55-3113